



市議会ホームページ



市議会公式Facebook



<http://www.city.oyabe.toyama.jp/shiseijyouhou/shigikai/index.html>



<https://www.facebook.com/oyabe.gikai/>

三井アウトレットパーク北陸小矢部杯ホッケー大会

3月30日、31の2日間、小矢部ホッケー場で三井アウトレットパーク北陸小矢部杯ホッケー大会が開催されました。ホッケーのまち小矢部で、県内外の女子8チームによる熱戦が繰り広げられ、華麗なプレーで観客を大いに魅了しました。




目次

| | |
|--------------|------|
| 当初予算・補正予算の概要 | 2 |
| 審議経過 | 2 |
| 審議議案・議員別賛否状況 | 3~4 |
| 代表・一般質問等 | 5~11 |
| 予算特別委員会の設置 | 12 |
| 委員会報告 | 12 |

| | |
|------------|----|
| 人事案件 | 12 |
| 閉会中委員会開催状況 | 13 |
| 議長交際費 | 13 |
| 次回議会日程 | 13 |
| 会務報告 | 14 |
| 編集後記 | 14 |

平成31年度予算可決

新たに歩む実行予算

3月5日から22日までの18日間を会期として3月定例会を開会しました。市長から平成31年度一般会計及び各特別会計予算、平成30年度一般会計及び特別会計補正予算、条例の改正と廃止、人事案件など議案32件が提案され、それぞれ原案のとおり可決・同意等しました。その他、請願1件を処理、議員派遣を可決しました。

◎ 当初予算の概要

| 会計名 | 予算額 | 伸率 |
|----------------|-------------|-------|
| 一般会計 | 159億5,010万円 | △1.2% |
| 公共用地先行取得事業特別会計 | 1億5,400万円 | 4.4% |
| 国民健康保険事業特別会計 | 29億5,250万円 | 7.7% |
| 後期高齢者医療事業特別会計 | 8億9,020万円 | 1.2% |
| 下水道事業特別会計 | 26億2,620万円 | △3.1% |
| 農業集落排水事業特別会計 | 1億7,990万円 | 1.2% |
| 東部産業団地事業特別会計 | 1億2,430万円 | △0.7% |
| 水道事業会計 | 11億 411万円 | 2.3% |
| 合計 | 239億8,131万円 | △0.1% |

*当初予算の詳細は、「みんなで考えよう おやべの予算」をご覧ください。

3月定例会の審議経過

- 5日 本会議（提案理由説明）
全員協議会
- 6日 議案調査日
- 7日 議案調査日
- 8日 議案調査日
- 11日 議会運営委員会
本会議（代表・一般質問）
- 12日 本会議（一般質問）
- 13日 予算特別委員会
- 14日 予算特別委員会
- 15日 予算特別委員会
- 18日 公共施設再編特別委員会
民生文教常任委員会
- 19日 人口対策特別委員会
総務産業建設常任委員会
- 20日 議案調査日
- 22日 議会運営委員会
委員長会議
全員協議会
本会議（質疑・討論・表決他）

◎ 補正予算の概要

議案第9号 平成30年度小矢部市一般会計補正予算（第4号）

補正額 2,878 万円 累計予算額 166億7,028.3万円

議案第10号 平成30年度小矢部市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

補正額 7,750 万円 累計予算額 29億6,116.5万円

議案第11号 平成30年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）

補正額 1,243.7万円 累計予算額 8億9,319.5万円

議案第12号 平成30年度小矢部市下水道事業特別会計補正予算（第1号）

補正額 △1億7,703.4万円 累計予算額 25億3,316.6万円

議案第13号 平成30年度小矢部市水道事業会計補正予算（第1号）

収益的収入補正額 187.7万円 累計 6億7,980.7万円

収益的支出補正額 156.6万円 累計 6億 305.6万円

資本的収入補正額 △1,644.7万円 累計 2億3,565.3万円

3月定例会で審議された議案等・議員別賛否状況

(賛否) ○：賛成 ×：反対

| | 区 分 (主要内容) | 議決結果 | 林 | 竹 | 出 | 谷 | 山 | 加 | 義 | 吉 | 藤 | 白 | 福 | 中 | 石 | 嶋 | 沼 | 砂 | |
|-----------------------|---------------|--|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|--|---|---|---|---|---|
| | | | 登 | 豊 | 和 | 巧 | 秀 | 幸 | 英 | 康 | 雅 | 中 | 正 | 正 | 樹 | 弘 | 幸 | 信 | 喜 |
| 当 初 予 算 | 議案第1号 | 平成31年度小矢部市一般会計予算 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| | 議案第2号 | 平成31年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計予算 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 議案第3号 | 平成31年度小矢部市国民健康保険事業特別会計予算 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| | 議案第4号 | 平成31年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計予算 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| | 議案第5号 | 平成31年度小矢部市下水道事業特別会計予算 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 議案第6号 | 平成31年度小矢部市農業集落排水事業特別会計予算 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 議案第7号 | 平成31年度小矢部市東部産業団地事業特別会計予算 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 議案第8号 | 平成31年度小矢部市水道事業会計予算 (補正予算の概要は2ページを参照ください) | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 補 正 予 算 | 議案第9号 | 平成30年度小矢部市一般会計補正予算(第4号) | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 議案第10号 | 平成30年度小矢部市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 議 長 は 表 決 に 加 わ り ま せ ん | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 議案第11号 | 平成30年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号) | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 議案第12号 | 平成30年度小矢部市下水道事業特別会計補正予算(第1号) | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 議案第13号 | 平成30年度小矢部市水道事業会計補正予算(第1号) (補正予算の概要は2ページを参照ください) | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 条 例 の 改 正 | 議案第14号 | 小矢部市商業インキュベータ条例の一部改正について ・使用料の見直しに伴い、所要の改正を行うもの。 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| | 議案第15号 | 小矢部市宿泊施設立地促進条例の一部改正について ・市内におけるホテル誘致をより一層促進するため、所要の改正を行うもの。 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 議案第16号 | 小矢部市行政組織条例の一部改正について ・行政組織の変更に伴い、所要の改正を行うもの。 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 議案第17号 | 小矢部市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について ・「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」に基づき、長時間労働を是正するため、所要の改正を行うもの。 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 議案第18号 | 小矢部市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正について ・学校教育法が一部改正されたことに伴い、所要の改正を行うもの。 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

| 区 分 (主要内容) | | 議決結果 | 林 | 竹 | 出 | 谷 | 山 | 加 | 義 | 吉 | 藤 | 白 | 福 | 中 | 石 | 嶋 | 沼 | 砂 | | | |
|-----------------------|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 登 | 豊 | 和 | 巧 | 秀 | 幸 | 英 | 康 | 雅 | 中 | 正 | 正 | 義 | 幸 | 信 | 喜 | | | |
| 条 例 の 改 正 | 議案第19号 | 小矢部市職員等の旅費に関する条例の一部改正について ・鉄道運賃及び船賃について座席指定料金を支給するため、所要の改正を行うもの。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | 議案第20号 | 小矢部市農村環境改善センター条例の一部改正について ・使用料の見直しに伴い、所要の改正を行うもの。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | |
| | 議案第21号 | 小矢部市国民健康保険税条例の一部改正について ・平成30年度税制改正に伴う地方税法の改正により、国民健康保険税の基礎課税分の賦課限度額が引き上げられたことから、地方税法の規定に合わせ所要の改正を行うもの。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 議案第22号 | 小矢部市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について ・災害弔慰金の支給等に関する法律の一部改正及び災害弔慰金の支給等に関する法律施行令の一部改正が平成31年4月1日から施行されるため、所要の改正を行うもの。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 議案第23号 | 小矢部市各種委員会委員等の報酬及び費用弁償並びに実費弁償支給条例の一部改正について ・公民館長の報酬を引き上げるため、所要の改正を行うもの。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 議案第24号 | 小矢部市民プール条例の一部改正について ・占用コースの使用料を設定するため、所要の改正を行うもの。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| | 議案第25号 | 小矢部市体育施設条例の一部改正について ・使用料等の見直しに伴い、所要の改正を行うもの。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| | 議案第26号 | 小矢部市運動公園体育施設条例の一部改正について ・利用料金等の見直しに伴い、所要の改正を行うもの。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| | 議案第27号 | 小矢部市文化スポーツセンター条例の一部改正について ・利用料金等の見直しに伴い、所要の改正を行うもの。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 条例の廃止 | 議案第28号 | 小矢部市児童図書整備基金条例の廃止について ・基金の全てを市民図書館おとぎの館図書室の児童図書購入に充てたため、条例を廃止するもの。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| その他 | 議案第29号 | 辺地に係る総合整備計画の策定について ・辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律の規定に基づき、宮島北部地域に係る総合整備計画を定めるもの。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 人事 | 同意第1号 | 小矢部市教育委員会教育長の任命同意について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 同意第2号 | 小矢部市監査委員の選任同意について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 諮問第1号 | 人権擁護委員の候補者の推薦について (人事案件の概要は12ページを参照ください) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 請願 | 請願第1号 | 日米地位協定の抜本改定を求める意見書採択を求める請願 請願者 小矢部平和委員会 代表 堀内喜亨 (紹介議員 砂田喜昭) | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | | |

議長は表決に加わりません



会派「誠流」
山室 秀隆 議員

◎平成31年度小矢部市予算編成への思い
◎定住・移住対策について
◎ライブコンサートでシティプロモーションについて

【質問】 31年度キャッチフレーズ「新たに歩む 実行予算」を掲げての予算編成の思いを問う。

平成19年度市長就任時の実質公債費率は約21%、将来負担比率は約193%と高い数字であったが、行財政改革等に取り組み、27年度までは減少傾向となった。現在は新図書館や統合こども園等の大型事業が実施され、実質公債費率、将来負担比率が上昇傾向にある。少子高齢化、人口減少が進む中での見通しを問う。

【市長】 31年度は小矢部市の今後10年間を見据えた第7次総合計画のスタート年で、新たな計画を一步一步力強く実現すべく、最小の経費で最大の効果が上がる行革意識を持ち、ハード整備だけでなく、ソフト事業にも目配りしたバランスの取れた予算編成とした。

現在着手の大型事業を除き、投資的事業は、実施年度の平準化を図り、将来の公債費率の抑制に一定の方向性を示した。将来負担比率は平成31年度を、実質公債費率は平成36年度にピークを迎え、その後低下すると試算している。少子高齢化、人口減少対策が重要な課題であり、第7次総合計画前期実施計画を

実行する上で安定した財政基盤が不可欠であり、そのために、公共施設を面積で20%削減、公共施設の長寿命化計画の策定、市税の徴収率向上など自主財源の確保に努め、財政基盤強化に向けた取り組みを徹底する考えである。

【質問】 第7次総合計画で、人口減少対策に重点を置き、移住・定住の促進等を掲げられ、平成31年度の組織替えで定住支援課が新設されるが、移住希望者が地域に早く馴染めるように、縦割り行政でなく市の一大事業として取り組むことを希望する。定住支援課設立の市長の思いを問う。

また、宅地造成を行う場合、自己所有農地にも関わらず、農地転用の許可が下りるまで約6ヶ月、マイホーム完成までとなると1年以上かかるため、移住・定住先が本市から他市に移つてしまうおそれがある。なぜこんなに日数を要するのか。

【市長】 定住支援課は、移住・定住の促進に加え、市民活動への支援など総合的な窓口としてしつかり機能し、役割を果たせるよう努めたい。

本市としても移住・定住者の住宅用地の開発も重要であると考え、この制度は、農地の乱開発防止を目的とするものである。①農用地区域内にある農用地以外には代替えできる土地がない②周辺農用地の集団化、農作業の効率化などに支障を及ぼすおそれがない③周辺農用地の利用の集積に支障をきたすおそれがない④農用地区域内の土地改良事業を有する機能に支障が及ぶおそれがないなどの確認作業を県が慎重に行い、市民への告示・縦覧や県への最終同意等の手続きを行うため相当の期間を有するものである。

【質問】 本年6月1日クロスランドおやべで、BISHのスタンディングライブが全国14都市で公演されるが、県庁所在地外では川崎市と小矢部市のみである。開演までアウトレットパーク過ごせること、交通の利便性が良いことなどから市内外から1千800人も若者が小矢部市に

来場される。来場者にフェイスブック、ツイッター等で本市を拡散していただける絶対チャンスではないか。シティプロモーション戦略プランの策定が計画されているが、このようなライブを利用できないか。

【市長】 SNSでの情報発信については、来場者が気持ちよく楽しい気分であることができれば、本市の印象も変わり、おのずとSNSに投稿していただけると思う。平成31年度策定予定のシティプロモーション戦略プランに、ライブ等のイベント時におけるプロモーションの手法についても、調査研究し盛り込みたいと考えている。



多くの有名アーティストのライブが行われるクロスランドおやべ

代表質問



会派「市民報徳会」
なかだ 正樹 議員

質問 31年度に策定する新たな総合戦略で重要視する点、多くの課題がある中、その解決に向けてのポイントは。

市長 国の総合戦略の点検と評価を踏まえ、本市の現行の総合戦略の点検と評価を行いながら次期総合戦略の策定に取り組む。生産年齢人口の減少が本市の課題であり、地域経済規模の縮小が懸念されており、生産年齢人口の確保、増加を重要視したいと考えている。本市の基本目標に係るKPIにおいて、十分に効果が発現していない出生数の増加や未婚率の引き下げに向け取り組む。また、本市の第1期総合戦略を含め、全国の各自治体の総合戦略が総花的であると評価されていたことを踏まえ、第7次総合計画策定においてポイントとした、選択と集中による施策の展開を重要視し、策定に取り組む。

- ◎第7次総合計画と総合戦略について
- ◎将来の財政見通しについて
- ◎健康寿命延伸の重要性について
- ◎ふるさと教育と国語力の重要性について

質問 大型事業が立て続けに実施されている。一般会計の市債残高の推移を見ても、平成29年度末が約143億円、30年度末が約

163億円、31年度末見込み額が約182億円と、毎年20億円ずつ増えていく。人口が減少する中、歳入増加の可能性は低いと考えられる。どのようにバランスをとる財政運営をしていくのか。将来の不安要素はないのか。歳入歳出面から長期的視野に立った予測、分析が必要である。今後の財政見通しについて、市長の所見を問う。

市長 地方交付税について、地方財政計画における一般財源総額が、平成33年度までは平成30年度の水準を下回らないよう確保されることが示された。

将来の不安要素として、扶助費や公債費などの義務的経費の増加から、財政運営の硬直化を懸念している。市公共施設再編計画に基づき、将来の人口規模にあつた保有量への転換に向けて統合を進め、維持管理費の縮減を図る。本年度策定する第3次行財政改革大綱に基づき、市税の徴収率向上や負担の適正化など、自主財源確保に取り組む。新年度予算の編成方針におい

て示した通り、最小の経費で最大の効果を上げるとの原点に立ち、歳出面では安易に前例を踏襲することなく、事業目的の達成に向け、より効果の高い対象や手法の選択など、全ての事業内容を再検証する。歳入面では、幅広い視野で国・県支出金のみならず、有効な財源の発掘に知恵を絞り、財源の確保に取り組む。常に行財政全般に係る改革意識を持った取り組みを一層徹底し、人口減少社会において本市が持続的に発展し続けるよう、財政基盤の強化に取り組む。

質問 ふるさと教育、歴史教育の重要性が叫ばれて久しい。日本人はもつとこの国のこと、歴史を学び、先人に感謝をし、日本人であることに誇りを持つべき。また、小・中学生にはしっかりと国語教育が必要である。ふるさと教育、国語教育の重要性について、市としての姿勢、取り組みについて市長の所見を問う。

市長 ふるさと教育については、本年度の教育委員会重点施策の中

で、健やかな心の育成に向けた取り組みの柱の一つとして、ふるさと教育の推進を掲げており、郷土の豊かな自然環境、桜町縄文遺跡、源平倶利伽羅合戦等の歴史、大谷兄弟を初めとする先人の功績や地域の伝統文化等に親しむふるさと学習を市内の小・中学校の授業の中で積極的に取り入れている。先人達が築いてこられたふるさととの歴史を学ぶことは、とても大切なことであると考えている。

国語教育については、母国語こそが知的活動の基盤、感性、情緒等の基盤、コミュニケーション能力の基盤をなす要の言語であり、生涯を通じて個人の自己形成を育む重要なものであり、日本語を学ぶことは、大切なことであると考えている。小・中学校においては、国語の授業時間を維持し、しっかりと取り組んでいく。

名譽市民の大谷米太郎氏



名譽市民の大谷米太郎氏



嶋田 幸恵 議員

質問 石動駅南に誘致するホテルの収容規模はどれくらいを想定しているのか。また、誘致に際して今までに何社訪問したのか。

企画政策部長 開発事業者等との意見交換の中では、100室程度の規模が適正ではないかとの意見を伺っているところである。また、誘致に際して今までに20社以上訪問した。今回、助成制度を拡充したことにより、誘致の可能性も高くなるものと考えている。

質問 新たな老人福祉センター事業の委託先であるおやベクロスランドホテルにおいても、高齢者等の団体が寿永荘と同程度の料金でサービスを利用できるようにし、加えて、入浴券の土日利用を認めることはできないか。

民生部長 利用者から、団体送迎や料金設定について意見を伺っており、利便性がより一層向上するようおやベクロスランドホテルと協議を進めていきたいと考えている。また、入浴券は、

寿永荘と同程度の助成となるよう、無料利用券2枚、平日割引券10枚を配布しており、大きな変更はないものと考えている。

質問 医療用ウィッグの購入補助の実施について問う。

市長 早急に先進事例の調査・研究を行い、関係機関との調整を図りながら、がん患者の心理的・経済的な支援について、前向きに検討したい。

質問 小中学校統廃合審議会の協議状況と教職員の現場の意見をたずねる。

教育長 本年2月に、審議会の委員と小中学校の教職員との意見交換会が開催されており、その中で、統合による学校と地域とのつながりの希薄化を懸念する意見や、人間関係の固定化を防ぐために1学年に複数級があった方が望ましいなどの意見があった。



おやベクロスランドホテル



白井 中 議員

質問 Uターン希望者に対する特典についてどのようになっているのか。

企画政策部長 住宅取得助成や賃貸住宅家賃助成、転入者リフォーム助成などを通して、若い世代のUターンや移住を支援する考えである。また、奨学金返還助成や、生活に必要な普通自動車の免許取得費に対する移住者向けの助成などを行いながら、経済的負担の軽減を図り、本市での暮らしを支援したいと考えている。

質問 合計特殊出生率の目標値を市独自で定め、これを達成した家庭を褒賞するなどの考えはないか。

民生部長 非常にデリケートな問題であり、目標値を定め、市民に成果を求めることは難しいと考えている。現在、出産時にお祝い品の贈呈を行っているところであり、引き続きこの制度を継続したいと考えている。

質問 石動駅南へのホテル誘致の見通しについて問う。

企画政策部長 補助率を20%としたことや経営安定化助成



石動駅前商工会ビル

金を設けたことにより、助成の総額が1億5千万円程度となるため、誘致において大きなインパクトとなり、ホテル事業者から大きな関心が見られるものと期待をしている。この時期を逃さず早期のホテル誘致を目指す考えである。

質問 石動駅前商工会ビルが5月に開業するが、これを駅周辺のにぎわい創出にどのようにつなげる考えなのか。

企画政策部長 市商工会では石動駅前商工会ビルを新たな拠点とし、従来から実施してきた、おやべよつてかれマーケットやスタンプラリーなどの事業と一体となつた取り組みが検討されており、本市としても財政支援の拡充を図るなど、市商工会と連携した取り組みを進めたいと考えている。



林 登 議員

質問 平成30年6月15日に、住宅宿泊事業法いわゆる民泊新法が施行されるとともに、旅館業法が改正された。

既存の補助事業である小矢部市まちなか等振興事業補助金では、最大200万円の補助を受けることができるが、宿泊施設をぜひ小矢部市まちなか等振興事業の対象種に加えるべきである。当局の考えを問う。

企画政策部長 増えゆく空き家・空き店舗の解消、またインバウンドを初めとした地域のにぎわい創出には、空き家を活用した民泊事業が非常に有効であると考えおり、新年度の改正要綱では対象業種に宿泊業を加えることを前向きに検討している。

質問 稲葉山山頂カフェレストランは、主に土日の営業であり、平日はほぼ使われていない。石動駅の喫茶コーナーは、平日のみの営業であり、土日は使われていない。空いている曜日を使いたい人が使えるように

活用してはどうか。当局の考えを問う。

企画政策部長 議員からいただいた提案は、本市施設の有効活用、新規創業者への支援、本市のにぎわいにつながることから、重要なことであると受けとめており、引き続き検討していく必要があると考えている。

質問 SDGsとは、持続可能な開発目標である。2015年9月の国連サミットで採択された持続可能な開発のための2016年から2030年までの国際目標である。小矢部市として、SDGsに対しての認識を問う。

副市長 自治体として何ができるのかについて検討を重ね、SDGsの達成に貢献していく必要があるものと考えている。



空き家を活用した民泊



竹松 豊一 議員

質問 がん患者さんへの医療用ウィッグ及び胸部補正具への補助について問う。

民生部長 がん治療に伴う外形の変化は、自分らしさを失うこととなり、生活の質に大きく影響するため、本市としても、早急に先進事例の調査研究を行うとともに、関係機関との連携を図りながら、がん患者の心理的、経済的な支援について、前向きに検討したいと考えている。

質問 ケーブルテレビについて、TSTからクロスラウンドにある中継基地へは1本の線しかつながっており、その場所が浸水地域であるためリスクが大きく、また、同軸ケーブルの老朽化も進んでいるが、今後の光ファイバー化に向けた取り組みについてどのように考えているのか。

民生部長 災害に対応した複数の中継局を整備し、伝送路システムを複数システムにすることでリスク回避を図りたいと考えている。光ファイバーは送信ロスが少なく、



石動高校

増幅器等が必要ないことから、故障に強く、同軸ケーブルに比べて大量の情報を送信することが可能なこと、また、価格面においては、同軸ケーブルより安価であり、大きな利点があるものと考えており、第7次総合計画前期実施計画において整備方針を検討することで今後、関係機関と協議、調整を図っていきたいと考えている。

質問 石動高校を含めた高校魅力化について問う。
教育委員会事務局長 将来に向けて、さらなる石動高校の特色づくりが求められており、そのために市と高校がどのような関係を築き、何に取組み、何が効果的なのか、今後、先進事例なども参考にしながら研究していきたいと考えている。

- ◎移住・定住促進における創業支援について
- ◎鳥獣害対策について
- ◎持続可能な開発目標（SDGs）への対応について

- ◎がん対策について
- ◎ケーブルテレビについて
- ◎高校魅力化について



谷口 巧 議員

- ◎猪の道路への被害について
- ◎寄島西中野線の整備促進
- ◎危険な空き家対策について
- ◎小矢部伏木港線の子撫橋の拡幅、架け替えについて

質問 イノシシが山間地で道路の山側のり面を崩して車の走行が危険な場合があるので道路管理面や、交通安全の面から対策を問う。

産業建設部長 今年度から、市単独鳥獣災害復旧事業の制度を新設し、市内3地区のため池や用排水路のり面への被害復旧を支援している。今後は、中山間地でのパトロールの強化や再度の掘り起こしが発生しないような復旧などを検討していきたいと考えている。

質問 都市計画道路寄島西中野線の沿線には、東部小学校と石動きりきども園があり、交通安全の面やアウトレットからの市内への観光客誘致も役立つと思われるが、早期の開通を望む。

産業建設部長 寄島西中野線は、安全で快適な交通ネットワークの形成を図る上で非常に重要な路線で、地元の方々の協力を得ながら、一日も早い完成に向けて取り組んでいる。

質問 市内で空き家が増え、空き家のなかには



都市計画道路 寄島西中野線

管理されず、崩壊の危険がある家屋も見受けられ、観光地付近や道路に面した危険家屋だけでも、早急に対応する事が望まれるが、当局の対応や考えを問う。

産業建設部長 小矢部市空き家等の適正管理、活用等に関する条例に基づいて、空き家の所有者などに対して、管理不全な状態を解消するための助言・指導文書を送付し、空き家の適正な管理についての周知を図っている。道路や付近の家屋に影響が懸念される危険空き家についても、飛散防止用ネットやバリケードを設置することで飛散物や落下物による事故を未然に防止し、歩行者や近隣住民の安全を確保するための緊急安全措置を行っている。



出合 和仁 議員

- ◎石動駅周辺整備に係る駐車場の確保等について
- ◎市民窓口の外国籍の方への来訪対応について
- ◎まちなか活性化と東部産業団地を点から線、線から面へとつなげていく具体的方策について

質問 年間7万人の入館予定者を見込む駅前新図書館利用者の駐車場の確保と、利用者への駐車料金の対応についてはどのように考えているか。

教育委員会事務局長 現在、駅前駐車場と駅南第1駐車場の2か所の駐車場を合わせ、平日で133台、土日祝日で193台の駐車台数を確保しており、図書館以外の利用者も考慮しても十分に確保できていると考えている。また、駐車料金については、新図書館内に認証機を設置し、3時間無料とすることとしており、全時間無料化については新図書館供用開始後、実際の利用状況を考慮して検討したい。

質問 石動駅前商工会ビル「める・びる」の利用者や契約者への駅前駐車場の確保についてはどのように考えているか。また、駐車場利用料金の無料化や料金の払い戻しなどの考えはないか。

企画政策部長 駅前駐車場、駅南第1駐車場が、現在1時間まで無料で利用できる

ことから、駐車場確保の1つの方法と考えている。める・びる利用者への駐車料金の全時間料金無料化や駐車料金の払い戻しについては、駅利用者や新図書館利用者の料金の公平性の面などを検討する必要があり、利用状況を見定めながら、関係課と協議していきたい。

質問 駅前活性化と東部産業団地の開発拠点をどのように広げながら活性化に取り組んでいくのか。

企画政策部長 石動駅とアウトレットモール周辺を、まちなか経由で運行するバス路線や寄島西中野線と社内上野本線の2つの都市計画道路で結ぶことにより、駅北・駅南・東部産業団地の結びつきを強化させ、市全域の活性化と定住人口の増加に結びつけていきたいと考えている。



石動駅前商工会ビル (4階シェアオフィス)



石田 義弘 議員

質問 4月から行政組織の変更が予定されているがこの目的と市民サービスへの影響について問う。

市長 第7次総合計画に重点施策として掲げている定住促進や婚活支援等を着実に実行する体制を作るため見直しを行うものである。併せて、事務量に応じた職員の配置や市の情報発信を一体的に対応できる体制の整備などにより、組織を活性化させ、市民サービスの向上につなげたいと考えている。

管理者等の関係者と協議を進めたいと考えている。

質問 小中学校統廃合審議会から提出される答申に対する当局の方針と、現在検討されている統廃合に関するアンケート調査の内容とその取扱いについて問う。

教育長 小中学校の適正配置等の計画の策定に当たり、答申内容を尊重し、かつ実効性のある計画としたいと考えている。また、学校施設のあり方については、広く市民から意見を聴取するため、保護者や地域の方との意見交換会や市民アンケートを実施していくこととしている。アンケートの調査対象者や対象数、実施時期等については本年4月末頃に開催を予定している統廃合審議会の全体会で協議したいと考えている。

- ◎用排水路の転落事故防止対策について
- ◎賠償責任保険の必要性について
- ◎空き缶ポイ捨て対策について
- ◎教育環境の整備について
- ◎組織改革について

産業建設部長 県単事業や市単事業を積極的に活用し、ハード・ソフトの両面から、対策を検討する必要があると考えており、今後、関係者との協議を行いながら、土地改良施設整備を進めたいと考えている。併せて、身近な対策について、施設



小さな水路でも事故は起きています

- ◎人口減少対策について
- ◎駅を核としたまちづくりについて



加藤 幸雄 議員

質問 平成31年度の組織改革について、その狙いは何かを問う。

総務部長 4月からの機構改革については、31年度は第7次総合計画の初年度に当たり、計画に掲げる定住促進、婚活支援などの重要施策を着実に実行するために見直しを行ったものである。定住支援課の新設については第7次総合計画の最重要課題である人口減少対策に取り組むためと理解してもらいたい。

点プロジェクトに掲げ、創業支援などに努めていく考えである。

質問 「駅を核としたまちづくり」とは、どのようなビジョンなのか。

市長 駅を核としたまちづくりとは、公共交通の中心である駅周辺へホテルや商業施設の誘致による賑わいの創出、また、新駅舎及び新図書館に連動した石動駅前商工会ビルや空き店舗助成、おやべ楽市事業といった様々な事業によるにぎわいの創出と考えている。

質問 自然減が大きい中で、若い女性が都会へ出ていき戻ってこないことが非常に大きい問題である。その対策について問う。

企画政策部長 本市の社会動態は北陸新幹線やアウトレックモールが開業した平成27年には社会増となったが、平成28年以降は社会減が続いている。特に若い女性の転出が顕著であり、地場産業の振興と若者や女性に魅力ある雇用の創造を基本目標として、第7次総合計画においても、このことを重



石動駅前商工会ビル (2階多世代交流サロン)

質問 第7次総合計画の「おやべ夢想」についてどのように取り組むのか。

企画政策部長 長期的に取り組むべき構想であり、若者世代が本市の未来に夢を抱くように、その実現に向けて、企業や各種団体、そして市民と共に取り組んでいきたいと考えている。



砂田 喜昭 議員

- ◎国保税の引下げを
- ◎教師の多忙化解消について
- ◎原発ゼロ、再生可能エネルギーへの転換で、地域循環型経済へ前進させることについて
- ◎単独浄化槽の解消について

質問 国民健康保険税が高い。ぜひ均等割、平等割をなくして、協会けんぽ並みの保険料に値下げを願いたい。赤ちゃんが生まれたら約3万円高くなる。まず子供にかかる均等割をなくすことから始めてはどうか。市の負担は70万円ほどだ。

民生部長 まずは国会の場合において制度として、この軽減制度について議論していただきたい。

質問 国保税の滞納には、高過ぎて払いたくても払えない現実がある。滞納を市民が生活に困っている兆候と捉えて、生活相談に乗り、ケースワーカーなど専門職員の力も借りて、福祉施策の活用を援助して、生活再建の手助けをしてはどうか。

総務部長 生活困窮の方々には、納税相談を通じて現状を把握し、必要に応じて社会福祉課など専門の方にも話をつなげ、連携を図って対応していきたい。

質問 1日4コマの授業にできるような教員配置の拡充や、少人数学級の実現を



小中学校の統廃合について議論されています

国・県に強く働きかけるとともに、その必要性を市民に広く訴えていただきたい。

教育長 少人数学級を求め、声が全国知事会などから上がっている。この状況は、統廃合審議会の協議資料や、市PTA連絡協議会との懇談会資料としても提出した。さまざまな機会を捉えて少人数学級の有効性の理解を広めていきたい。

質問 小中学校の統廃合は、やるべきでない。これは、過疎化に拍車をかけることになる。統廃合には、新たな校舎の建設・改造に莫大な費用負担が生じる。すでに、耐震化も完了し、普通教室に県下に先駆けてエアコンを導入してきた努力を無にすることに。また、

教育長 統廃合審議会にて協議されており、今ここでこれについての見解を示すことは適切ではない。

一般質問

- ◎有害鳥獣被害対策について
- ◎体験事業の推進について



義浦 英昭 議員

質問 捕獲したイノシシの処理状況について問う。

産業建設部長 今年度は、現時点で捕獲した486頭のうち143頭が死獣として運搬処理され、全体の3割程度である。また、捕獲に取り組んでいただいている集落は36集落あるが、運搬を希望される集落は、11集落となった。できるだけ使いやすい制度となるよう意見を聞きながら対応していきたいと考えている。

質問 鳥獣による土地改良施設への被害復旧を目的とした市単独鳥獣災害復旧事業を創設し農地に対しては50%、施設に対しては70%を助成しているが、その取組状況について問う。

産業建設部長 ため池のり面、用水路側溝への被害の復旧を支援しており、申請件数は3件、補助金額ベースで合計約90万円の補助を行っている。申請件数が少ないため、農業者団体の会合、イノシシ対策の講習会、意見交換会などの機会を捉えて、パンフレットなどを用



捕獲されたイノシシ

いた積極的な周知を行っていきたくと考えている。

質問 恒久措置の要望とその内容について問う。

産業建設部長 要望調査の結果、4地区から要望を受けている。まずは国・県の事業採択に向けて要望を行って、採択の成果を受けて、速やかに事業が実施できるように準備を進めている。

また、国の事業採択は、農作物被害額の削減などの効果が一定以上見込まれることが条件となるため、一部の地域においては、費用対効果の観点から事業採択が困難な状況となっている。本市のこれまでの取り組みが電気柵中心であることなどの実情を踏まえて、国や県に対して制度の拡充・緩和を要望していきたいと考えている。

予算特別委員会

平成31年度当初予算案を審査するため、予算特別委員会（委員長 藤本雅明・副委員長 谷口巧）において、3月13日から15日までの3日間、活発な議論が行われ、採決の結果、全8議案を原案のとおり可決しました。

委員会報告

定例会の会期中に開催された委員会審査の過程において、市当局に対し、次の意見がありました。

予算特別委員会

一点目は、大型事業が立て続けに計画・実施されているが、将来の財政見直しを見極め、次世代の負担軽減に努め、財政の健全化に十分留意すること。また、予算執行にあたっては、適正な職員配置とスピード感を持って取り組むこと。

二点目は、公共施設再編に向けた個別施設計画の策定においては、市民の

意見を的確に把握して取り組むとともに、議会との連携を図ること。

三点目は、宿泊施設、商業施設、企業等の誘致に積極的に取り組むこと。

四点目は、新設の定住支援課を中心に人口減少対策に取り組むこと。

五点目は、市の遊休地の利活用や老朽危険空き家対策にしっかり取り組むこと。

六点目は、新たな施設建設に際しては、特定財源を有効に活用していくとともに、維持管理費の軽減も図り、次世代の負担軽減に努めること。

七点目は、山村境界基本調査にしっかり取り組むとともに、市街地籍調査に向けた体制づくりに努めること。

八点目は、小矢部型稼げる農業創造事業の効果検証をし、農業生産環境の更なる充実を図ること。

九点目は、津幡から芹川まで国道八号全線四車線化の早期の完成に努めること。

十点目は、高齢者が安心して暮らせるよう、健康増進、健康寿命の延伸を図り、福祉サービスの継続、充実を図ること。

十一点目は、東京オリンピックに向けて、スポーツ選手の強化を図ること。

十二点目は、昨年、各地で発生した大規模災害を教訓とし、防災対策の強化に努めるとともに、個人住宅の耐震化促進等の減災対策にも努めること。

総務産業建設常任委員会

一点目は、このたび長時間労働を是正する目的で条例の改正案が提出されているが、市職員の時間外勤務時間の上限を超えることのないように努めること。

二点目は創業者支援事業について、津沢コミュニティプラザに併設した商業インキュベータ・ルームを活用して創業者の育成を行っているが、これを巣立った後にしっかりと自立できるように、事業の効果検証を行い、創業者への支援内容の改善を図り、より実効性の高い事業の推進に努めること。

民生文教常任委員会

一点目は、体育施設等の利用料金及

び使用料については今回、見直しが行われたが、現状に見合った受益者負担の適正化の実現のためにも、今後も適宜見直しを実施すること。

二点目は、小中学校統廃合審議会が行うアンケート調査については、市民や関係者の意見を十分に把握できるように調査内容を検討した上で実施すること。

三点目は、地域福祉計画・障害者福祉計画等の各種計画の実施については、現状を的確に捉えて施策を展開し、着実な計画の推進に努めること。

人事案件

◎小矢部市教育委員会教育長の任命同意

野澤 敏夫 氏（末友）

◎小矢部市監査委員の選任同意

藤田 勇 氏（内御堂）

◎人権擁護委員の候補者の推薦

中山 光子 氏（岡）

閉会中委員会開催状況

総務産業建設常任委員会

1月29日開催

*所管事項について、委員から意見がありました。

・土日祝日の石動駅市営駐車場の割引制度が始まったが、もっと石動駅市営駐車場の利用が増えるように周知に努めて欲しい。



民生文教常任委員会

2月5日開催

*所管事項について、委員から意見がありました。

・公共施設の利用料金の見直しを行うに当たり、行政サービスの維持・提供に要する費用を市民に示して値上げについて理解を得るとともに、施設の収益改善につなげて欲しい。
・避難行動要支援者の情報提供同意率が低い水準であるが、災害時は情報提供に同意されなかった方への支援が遅れてしまうおそれがあるため、

情報提供に対する理解を得て、情報提供同意率が上昇するよう努めて欲しい。

公共施設再編特別委員会

2月5日開催

当日は、公共施設の有効利用に向けて、総合保健福祉センターとおとぎの館に赴き、現地調査を実施しました。



現地調査の様子

人口対策特別委員会

1月29日開催

*所管事項について、委員から意見がありました。

・人口増加を図るためには、出生率を上げる必要がある。子育てに係る費用負担の軽減策を検討するなど、出生率の向上に向けた対策を検討して欲しい。

平成30年度 議長交際費支出内訳表

平成30年4月～平成31年3月 (単位:円)

| 区分 | 件数 | 金額 |
|-----------|-----|-----------|
| 1 慶弔・見舞費 | 29 | 504,116 |
| ① 御祝・寸志 | 10 | 139,560 |
| ② 激励金 | 13 | 202,000 |
| ③ 見舞・香典 | 6 | 162,556 |
| 2 協賛費 | 25 | 99,099 |
| 3 会費・懇談会費 | 26 | 220,976 |
| 4 その他 | 22 | 318,644 |
| 合計 | 102 | 1,142,835 |
| 平成30年度予算額 | | 1,400,000 |
| 執行率 | | 81.63% |

※小矢部市議会のホームページからもご覧になれます。



4月から定住支援課が創設されました (市役所1階)

・人口対策を推進していくためには、婚活や移住定住など、様々な観点から事業を行う必要がある。より効果的に対策を進めるためには、人口対策に特化した部署を創設して、対策を推進すべきではないか。

6月定例会の日程(予定)

14日(金) 10時 本会議(提案理由説明)

全員協議会

17日(月)

議案調査日

18日(火)

議案調査日

19日(水)

議案調査日

20日(木)

9時 議会運営委員会

10時 本会議(代表・一般質問)

21日(金)

10時 本会議(一般質問)

24日(月)

10時 総務産業建設常任委員会

14時 民生文教常任委員会

25日(火)

10時 人口対策特別委員会

14時 公共施設再編特別委員会

26日(水)

議案調査日

27日(木)

10時 議会運営委員会

委員長会議

13時 全員協議会

15時 本会議(質疑・討論 表決)

※ピンク色の文字はケーブルテレビで生放送予定です。

録画映像はインターネットにて配信を行う予定です。

※市議会では、市民の皆様の傍聴をお待ちしております。詳細については、市議会のホームページをご覧ください。



■ 会務報告

平成30年12月21日から平成31年3月4日まで

| 年月日 | 件名 | 摘要 | 開催地 |
|-------------|---------------------|---|----------|
| 31. 1. 7 | 新年挨拶回り | ・富山県、県出先機関、富山河川国道事務所、北陸農政局、津幡町 | 富山市、金沢市他 |
| 1. 9 ～11 | 新年挨拶回り | ・県選出国會議員、市関連企業等 | 東京都千代田区他 |
| 1.24 | 富山県市議会議長会正副議長研修 | ・講演 「米騒動100年 滑川から全国へ」 | 滑川市 |
| 1.28 | 議会だより編集委員会 | ・議会だよりNo.192について | 第二委員会室 |
| 1.29 | 総務産業建設常任委員会 | ・平成30年度道路除雪の実施状況について報告 | 第二委員会室 |
| | 人口対策特別委員会 | ・おやべ出会い応援体制（企業・団体）整備に関する調査について報告 | 第二委員会室 |
| 1.31 | 全国市議会議長会地方財政委員会 | ・平成30年度委員会要望結果について | 東京都 |
| 2. 5 | 民生文教常任委員会 | ・第3次小矢部市地域福祉計画（素案） ・第3次小矢部市障害者福祉計画（素案）について報告 | 第二委員会室 |
| | 公共施設再編特別委員会 | ・本庁舎耐震診断の結果について報告 | 第二委員会室 |
| 2. 6 | 全国高速自動車道市議会協議会定期総会 | ・議事 平成31年度予算（案）について他3議案 | 東京都 |
| | 砺波地方衛生施設組合議会定例会 | ・議事 平成31年度一般会計予算他2議案 | 高岡市 |
| 2. 7 | 全国広域連携市議会協議会理事会・総会 | ・議事 平成31年度歳入歳出予算（案）について他2議案 | 東京都 |
| 2. 8 | 富山県市議会議長会定期総会 | ・議事 平成31年度歳入歳出予算（案）について他4議案 | 富山市 |
| 2.13 | 東海北陸自動車道全線四車線化総決起大会 | ・大会決議の採択 | 東京都 |
| 2.14 | 全国市議会議長会評議員会 | ・議事 平成31年度一般会計予算（案）について他2議案 | 東京都 |
| 2.15 | 市議會議員共済会代議員会 | ・議事 平成31年度事業計画及び予算（案）について | 東京都 |
| 2.18 | 高岡広域圏事務組合議会定例会 | ・議事 平成31年度一般会計予算他3議案 | 高岡市 |
| 2.19 | 砺波地方介護保険組合議会定例会 | ・議事 平成31年度一般会計予算他11議案 | 砺波市 |
| 2.21 | 全員協議会 | ・行政委員会等の会務報告 ・小矢部市外部評価委員会意見書の提出について他1件報告 | 第一委員会室 |
| 2.25 | 議会運営委員会 | ・3月定例会提出議案について他 | 第二委員会室 |
| | 砺波地域消防組合議会定例会 | ・議事 平成31年度一般会計予算他3議案 | 砺波市 |
| 2.28 | 全員協議会（議案説明会） | ・平成31年3月定例会提出議案 | 第一委員会室 |
| | 議会運営委員会 | ・3月定例会提出議案について | 第二委員会室 |
| 3. 1 | 全員協議会（議案説明会） | ・平成31年3月定例会提出議案 | 第一委員会室 |

編集後記

小矢部市議会では、平成29年6月に議会改革協議会を設置し、議員定数をはじめとした多岐にわたる項目について議論を重ねてまいりました。その結果として、二元代表制における議会の役割である執行機関の監視や政策提言などをより強く推進することとしております。

平成31年度は、5月1日から元号も「令和元年」となり、議会改革のスタートにふさわしい年となるよう取り組んでいく予定としており、タブレット導入をはじめとする情報伝達の迅速化やペーパーレス化に努めてまいります。

今後とも、議会に求められている役割を的確に把握し、その役割を果たしていくと共に、より開かれた議会となるよう取り組んで参りますので、より一層のご理解とご協力をお願い致します。

（議会だより編集委員 吉田記）

次回の「議会だより」は、令和元年8月の予定です。